



9月10日（火）～12日（木）甲佐高校生の3人が町地域振興課にインターンシップ（職場体験）に訪れ、役場の仕事を体験しました。

▲商工会で話を聞く生徒たち

9月10日（火）から12日（木）までの3日間、役場では熊本県立甲佐高等学校2年生の生徒3名（松本さん、西田さん、西島さん）を対象にインターンシップを受け入れました。町地域振興課を中心に、高校生たちは役場の業務を体験し、地域の魅力化に向けた取り組みを学びました。

1日目は、役場内の見学と各課の業務説明が行われ、役場のホームページやパンフレットを使って役場の取り組みを学習。さらに、生徒たちは自らの高校である甲佐高校の魅力や課題についてグループディスカッションを行い、高校生ならではの視点を共有しました。

2日目には、広報誌の制作体験や他地域の地域振興活動の調査が行われました。生徒たちは、役場の若手職員にインタビューし、実務について学びつつ、自分たちで広報誌に掲載する記事の構成を考えました。

最終日には、甲佐町商工会による業務紹介や地域資源の観察を通じて、地域の魅力化についてのアイデアを生徒たちが出し合い、最後に高校生らしい新鮮で柔軟な発想をもとに提案しました。今回のインターンシップをきっかけに、甲佐高校生の若い力が町の活性化に影響を与えてくれることを期待しています。

高校生ならではの視点で地域の魅力化を提案



▲3日間おつかれさまでした！



▲町内の飲食店を訪問する生徒たち



▲町の魅力化を考えアイデアを出す生徒たち